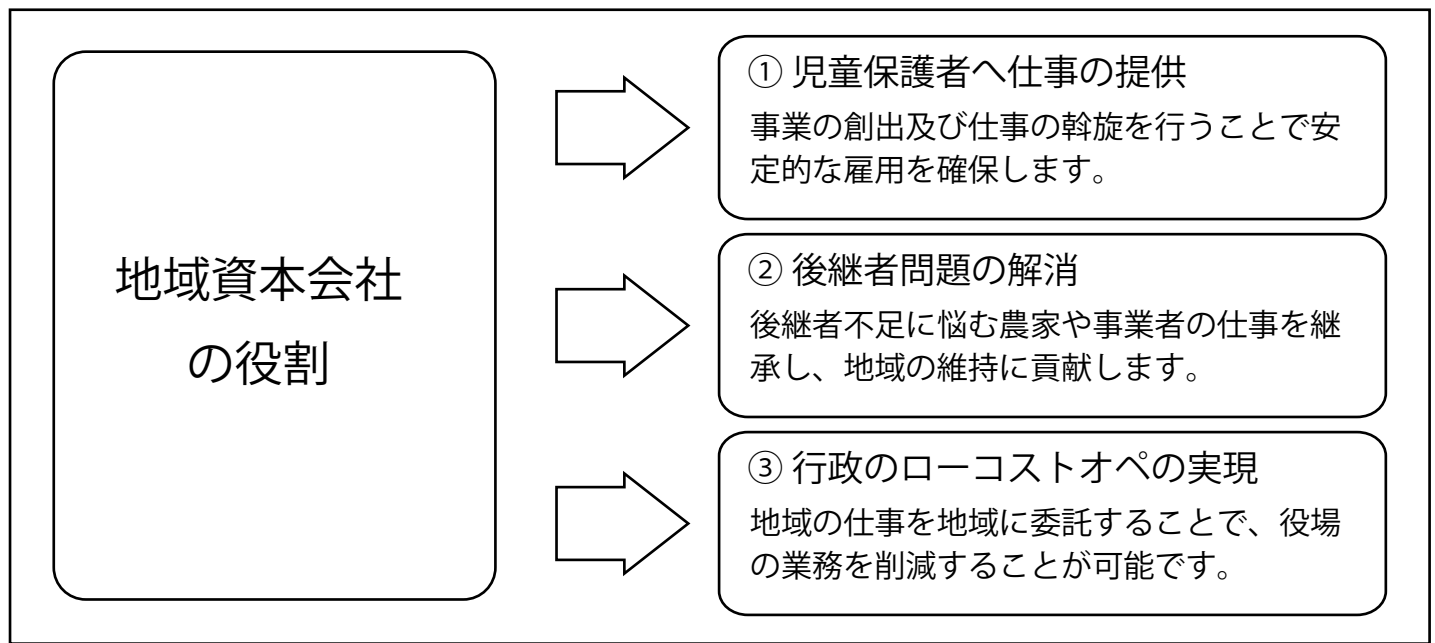


地域資本会社による地域活性化事業（案）

過疎・高齢化が進む地方では、地域の存続自体が危ぶまれます。しかし、総人口が減少に転じた日本では、全国的に人材の不足が深刻になっています。このままではますます地方は崩壊していくことになりかねません。今必要なのは地方を維持するための政策であって、人口を増やすのではなく、人口を維持できる地方経済圏を創出していかなければなりません。そのために必要なのが地域資本会社です。

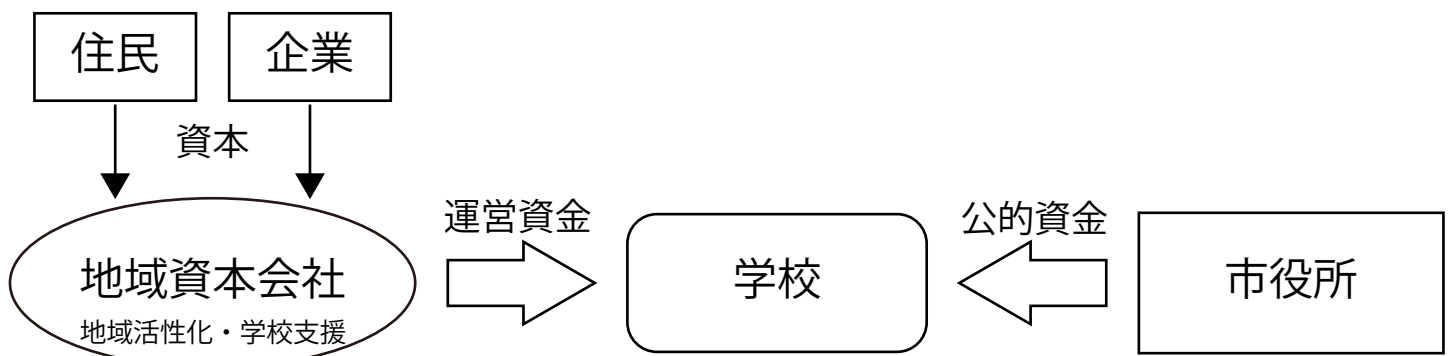
地域資本会社とは？

地域のことは自ら責任を持つ。競争的な営利会目的の社ではなく、地域存続のために自らの地域の自治を行っていく企業を、地域住民らと共に創り上げることで、地方の抱える問題の大部分は解消します。特に高齢化や過疎化に対し、若い人材の確保が必須といえるため、収益を上げる企業の存在は非常に大きいといえます。



若い人材に魅力的な地域とは？

若い人材、特に児童を有する保護者らが地方から出て行く理由は、仕事がないことが第一といえます。一方、地域資本会社では、自ら事業を行うだけでなく、人材派遣的な役割も担うことが可能です。さらに学校に対する支援を行うことで一般の公立校では得られない充実した教育カリキュラムや安全なインフラを提供し、子供たちが安心できる学校生活を提供することで、保護者らを地方に呼び込みます。



現在、仁美地区では、夢百笑等の地域資本会社の礎となるような活動が開始されています。今後は、事業の創出に向けて動き出しますので、ご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。